



【発行】社会福祉法人 慈雲会

ユニット型特別養護老人ホーム 慈晃園

地域密着型特別養護老人ホーム 慈晃園

慈晃園デイサービスセンター

慈晃園居宅介護支援センター

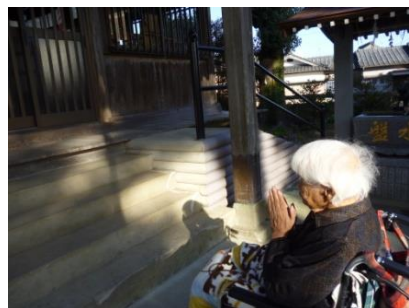
多機能ホーム やまぐち

本渡児童センター

〒863-2171 天草市佐伊津町 928 番地

TEL0969-23-6610 FAX0969-23-6997

ホームページ: <http://www.jikouen2016.com/>



初詣に行ってきました

ひかり No. 102 内容

2 ページ：ユニットからの新着情報

3 ページ：各種行事報告

介護男子パート4

4 ページ：デイサービスセンターより

節分と栄養

別紙：平成 28 年度家族会アンケート回答について

平成二十九年の新年は、さわやかな天気に恵まれ、佐伊津神社へ初詣に行ってきました。鳥居をくぐり神様に今年一年の健康と幸せをお参りされました。一月は各ユニットで初詣外出が続々と計画されています。皆さんの健康で幸せな一年をお祈りしたいと思います。

新年のご挨拶

施設長 安田一喜

明けましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

入居者、利用者様はじめ地域の皆様及びご家族の皆様には温かいご支援とご理解を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、熊本大地震により多くの皆様が被災され私たちの脳裏から忘れられない年となりました。

また、スポーツの祭典リオオリンピックでは、日本のアスリートたちの活躍によって、多くのメダルを獲得し二〇二〇年開催される東京オリンピックに希望と活躍が期待される年でもありました。

一方、昨年は、社会福祉法の一部改正に伴う制度改革があり、社会福祉法人にとつては大変な変革の年となりました。今年は法人経営組織の新たな見直しとともに、地域における公益的な取り組みをさらに充実していくよう示されました。これまでの高齢者対象の施設経営から、児童や困窮生活者等地域の福祉ニーズへ対応できる法人施設として、取り組みを新たに考えていかなければなりません。

天草市の少子超高齢社会の中で、地域から必要とされる慈晃園として、役職員一同努めてまいりますので、これまで以上のご支援とご協力をお願い申し上げます。

ユニットからの新着情報



忘年会 & クリスマス会

さくら・すみれ



12月25日に忘年会&クリスマス会を開催しました。午前中に入居者様と職員一緒に鍋を作りました。ピーラーで大根の皮をむいたり、包丁で白菜やネギ、豆腐を切りながら、「こがんやって切らんばいけんと」「ようけあるなあ」と話をしながら料理をされました。できあがった鍋を囲み、入居者様はサンタの帽子をかぶり、職員はトナカイやサンタクロースの衣装を着てカラオケや三線を聞き楽しみました。

クリスマスプレゼントを職員が渡すと「生まれて初めてクリスマスプレゼントをもらった」と感激された方もいらっしゃいました。



かわせみ・うぐいす



12月27日(火)にかわせみうぐいす合同で忘年会を開催しました。今回はみんなで鍋をしました。野菜、肉のほかに鰯、海老、蟹、ホタテと豪華な鍋で「豪華なあ」「こりやうまい」などと大変喜ばれました。

食事の合間に皆さんでカラオケも楽しみました。



佐伊津ふるさと祭り
佐伊津ふるさと祭りに本年も綿菓子を出店させて頂きました。当日は天候も良く多くの入居者様が外出されました。佐伊津地区の慈晃園として貢献できる貴重な機会でもあります。これからも継続していきます。



佐伊津ふるさと祭りが開催される前に会場となる佐伊津地区コミュニティセンター周辺の清掃活動を実施しました。気持ち良く祭りを開催されるための大切なお手伝いです。

地域ボランティア

もちつき



十二月二十七日に慈恵園の年末恒例行事のもちつきを行いました。職員と入居者の方、デイサービス・ショートステイご利用の方にも餅をついていただきました。

見物にいらつしやった方々から「よいしょ！」の掛け声をいただき皆さん力強く餅をつくことができました。

デイサービス利用者の方からは、「ここでは本当に餅ばつくとね、あんな腕の痛くなるバイ」と言葉

をいただきました。一年に一回の杵の重さを十分に感じ、来年も良い年になりましようにと願いを込めて鏡餅を作りました。



家族会

今年度第二回の家族会をユニット毎に行いました。ユニット毎の開催という事で開催日は複数日になり、合計六十二名のご家族に参加いただきました。

ユニットで内容を考え、ご家族と茶話会を行ったり、当施設で行っているユニットケアについての説明を改めてご家族に行いました。入居者様の生活の状況をお伝えし、ご家族からご意見、ご要望を頂く良い機会となりました。



イルミネーション見物

十二月六日イルミネーションの見物に行ってきました。

寒い中の外出でしたが、普段なかなか見る機会のないイルミネーションをみて「きれいかなぁ」との声が漏れていました。



介護男子 part4

【中】真珠ユニットリーダー **松崎真輔** 生年月日：S54.6.4 37歳
血液型：A型 出身地：佐伊津町
休日の過ごし方：子供と遊ぶ、DIY、マラソン、魚釣り
一言コメント：育児に奮闘中です



【右】真珠ユニット介護職員 **木本享**
生年月日：S62.7.5 29歳 血液型：B型 出身地：天草町大江
休日の過ごし方：畑へ出勤、録画番組を観る、ビールを飲む、買い物へ行く、掃除をする
一言コメント：今年も頑張ります!!



【左】イルカユニット介護職員 **山口隆久**
生年月日：S46.2.10 45歳 血液型：AB型 出身地：佐伊津町 休日の過ごし方：ツーリング、ドライブ、スノボ、山登り、ライブ観戦、家事・手伝い
一言コメント：皆が笑って、楽しく過ごせるユニットを目指します



手作りの門松に入ってハイポーズ
今年もよろしくお願いします

《描いたのは誰だ？クイズ》

今年は酉年ということで職員がニワトリのイラストを描いてみました。さて、誰がどのイラストを描いたでしょうか？

松崎真輔、木本享、山口隆久



慈晃園デイサービスセンター



デイサービス職員です！



昨年より利用者の皆様と取り組んできた今年の干支「酉」の貼り絵です。



今年一年皆様にとって良い年になりますようお願いを込めて出来上がった作品です。

新年明けましておめでとうございます。
本年も利用者の皆様に安心して来園して頂くよう、職員一同努めてまいります。デイサービス利用についてや、介護のご相談等お気軽にお問合わせください。



＜お問い合わせ＞

慈晃園デイサービスセンター
☎23-6615 (生活相談員：金子)

節分と栄養

節分に豆をまく理由とは？

もうすぐ節分ですね。節分は、炒った大豆で「鬼は～外、福は～内」と鬼を追い払う豆まきの風習です。中国から伝えられた後、室町時代以降に行事へと発展し、一般にも定着したとされています。そこで、「なぜ豆を使うのか？」という理由については諸説ありますが、「豆」を鬼の目である「魔目（まめ）」をめがけて投げれば、「魔が減する＝魔滅（まめ）」という意味から来ているという説が一般的らしいです。

大豆の栄養素とは？

節分では、ただ豆をまくだけでなく、その豆を食べることで健康を祈ります。なぜ食べるのでしょうか？それは、大豆は豊富な栄養素を含んでいるからなんです。大豆は豆の王様だと言われ、「畑の肉」と呼ばれるほど豆類の中でもタンパク質の含有量が最も多く、体内で合成できない必須アミノ酸をバランスよく含んでいます。現代人の食生活は動物性タンパク質・脂質の摂取が増えてきており、それに伴い肥満をはじめとする生活習慣病も増えてきています。これを防ぐには、動物性タンパク質を減らし、植物性タンパク質を多く摂ることが重要です。大豆は植物性タンパク質を摂取するのに最適な食品なのです。

大豆には脂肪も含まれていますが、コレステロールを含んでいないという優れた点もあります。

日本では大豆はそのままの形で食べるだけでなく、味噌、醤油、納豆、豆腐など様々に加工され、和食には絶対に欠かせない食品です。

他にも特筆すべき栄養素がこんなに！

他にも、更年期障害、生理不順、骨粗しょう症、前立腺ガンなどの改善、血管疾患の予防をする効果、悪玉コレステロールを下げる、脂肪の蓄積予防の効果がある栄養素等が含まれています。

～節分を機会に、私達日本人が慣れ親しんできた
“大豆”の栄養効能を見直してみませんか？～



編集後記

新年明けましておめでとうございます。初詣は行かれましたか？入居者様も初詣外出に続々と行っておられます。寒い中ではありますが、季節を感じ、新しい年がきたんだなと実感する時でもあります。皆様と彩りあふれる一年を過ごすことができるよう努めて行きたいと思っております。本年もよろしくお願いたします。

皆様からの善意

ありがとうございます

【歌・朗読のボランティア】

エコーの会様

【琴・尺八演奏】

天草三曲会様

【傾聴ボランティア】

南町老人会婦人部様

